



**【Press Release】**

**電気自動車普及協議会**  
Association for the Promotion of Electric Vehicles

**会員、報道機関 各位**

2013年12月4日  
電気自動車普及協議会  
代表幹事 田嶋 伸博  
幹事 草加 浩平  
幹事 鈴木 高宏

**イタリア・ヴィチエンツァ県商工会議所視察団**

**受入れ&意見交換実施のご報告**

拝啓 皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

電気自動車普及協議会(以下 APEV)では、過日、「東京モーターショー2013」の会期にあわせて来日されていた、イタリア・ヴィチエンツァ県商工会議所の約 30 名の視察団の皆様を受入れ、EV 普及に関する意見交換を実施いたしました。下記に概要をご報告申し上げます。

敬具

—記—

日 時：2013年11月26日(火) 15:00~17:30

会 場：東京大学 工学部2号館 講義室（東京都文京区本郷）

参加者：

<イタリア側> Maurizio Petris 様（視察団・団長）、Ulter Fabris 様（視察団・副団長）

をはじめとするヴィチエンツァ(Vicenza)県 商工会議所所属の機械自動車修理工場、  
冶金機械工場、カロツェリア等の経営者・役員の方々 26名 プラス コーディネータ、通訳

<APEV側> 草加 浩平幹事(東京大学大学院 工学系研究科 特任教授)

鈴木 高宏幹事(東京大学生産技術研究所 准教授)

事務局 田中 郁子・安嶋 言一郎 計 4名

ヴィチエンツァ県はイタリアでも北部に位置し、ベネツィアと同じヴェネト州に属する機械や自動車関連の工業の盛んな地区だということです。イタリアの製造業の中でも、同県では金額ベースで機械・ファッション・食品等の製造業の売上の占める割合が高く、同商工会議所では、

- ・ 人材育成
- ・ エネルギー革新
- ・ 国際化

を進めるべく、活動を進めているとのこと。ヴィチエンツァの街は非常に大気汚染も深刻になっているので電気自動車の普及を進めることで環境改善を図っていききたいと、視察団の団長が話されていました。

特に、今回は、彼らが進める”BANZAI”プロジェクト(環境問題を改善するために、日本の企業と組んでスマートモビリティ化を進めていきたいというもの)の調査のために、「東京モーターショー2013 SMC(スマートモビリティシティ)」の見学と、APEVやAPEV会員企業の(株)日本エレクトライク、イーブイ愛知(株)等を視察されているということでした。

APEVでは草加幹事から

- ・ APEVの活動紹介とAPEVが2011年に発表した「EVコンバージョンガイドライン」についての解説
- ・ 先日(11月24日)行われた、「国際学生EV超小型モビリティデザインコンテスト」の優秀作品5作についての紹介

等を行い、その後、これらのテーマについてのディスカッションが繰り広げられました。



全体の様子



草加幹事説明



鈴木幹事挨拶



全体の様子

会場の参加者からは、

- ・ イタリアで広く流通している日本製の小型車をEVコンバージョンしたい
- ・ EVコンバージョンを行っていく上での注意点はどのようなことか
- ・ 日本ではコンバージョンされた車が一般道路を走る上でどのような法規制が行われているのか

等、内容について熱い質問が相次ぎ、草加幹事と鈴木幹事がそれらの質問に丁寧に回答しながら、さらに解説を行っていくなど、有意義なディスカッションができたことを報告させていただきます。

予定していた時間を大幅に超過してもなお、参加者からはまだまだ質問が止まらないといった様相で、地理的には離れたヨーロッパの地でも、熱く、日本企業とのEVコンバージョン等での協働を望んでいらっしゃる方が存在するということを実感した時間でした。



デザインコンテストの説明



ヴィチエンツァ県商工会議所説明

また、同じ視察団メンバーは、その2日後(28日)には会場を中部地区に移し、会員企業の一つであるイーブイ愛知㈱の案内により、三重県桑名市の関連企業や愛知県立大学の改造EVの見学、および意見交換も行いました。この視察には、当会の鈴木幹事も同行しましたが、立場の近い中小企業によるEV製造・改造への取組みに直に触れ、視察団からは途切れることなく質問が相次ぎました。

このように、非常に密度の濃い視察内容に満足をいただくとともに、日本との連携に積極的に取り組みたいとの意を深くしたようです。

同商工会議所からは「本国に戻ってから、APEVへの参加を必ず検討します」というお言葉も頂きました。発足準備中のAPEVドイツも含めたヨーロッパでの広がり、あるいはこれまでも活動しているアジア・オセアニア地区での活動もあわせて、益々グローバルに電気自動車の普及活動を進めるためにも、今後とも幹事・事務局一同力をあわせて努力して参る所存です。

皆様からも、一層の御指導・御支援を宜しくお願い申し上げます。

— 以上 —

**\* 電気自動車普及協議会では会員を募集しております。**

お気軽に事務局までお問い合わせください。

**お問い合わせ先:**

電気自動車普及協議会 (Association for the Promotion of Electric Vehicles: APEV)

事務局 安嶋 言一郎 (ヤスジマ ゲンイチロウ)

〒160-0023 新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 8F

電話: 050-3736-8325 E-mail: [info@apev.jp](mailto:info@apev.jp) Website: [www.apev.jp](http://www.apev.jp)